



第2820地区

HITACHI SOUTH ROTARY CLUB

Weekly Bulletin

例会場 要害クラブ TEL(0294)36-2020
例会日 毎週火曜日 12:00~13:00
事務所 日立市末広町1-1-3 国分協同組合内
TEL(0294)36-5074 FAX(0294)37-2176

Mail: rotaso@iplus.jp

週報 No.44

■会長 大森 孝之 ■副会長 鹿志村 高道
■幹事 山縣 敏史 ■会報委員 池澤 健



本日の例会 平成23年6月21日(火)プログラム：卓話／会長エレクト

次回例会 平成23年6月28日(火)プログラム：一年間を省みて／会長・幹事

例会報告

6月21日(火)12:00 開会
山縣 敏史 幹事



会長の時間

大森 孝之 会長



皆様、こんにちは。

今日お手元に 2520 地区の岩手県盛岡市と山田町の訪問の報告ということで、A4 の資料を配りました。読んでいただければわかると思いますが、18 日土曜日朝 5 時に日立市を出発し、岩手県盛岡まで途中休憩を入れながら、車 3 台で会員 8 名とボランティアの看護師さん 1 名の合計 9 名で行ってまいりました。2520 地区のガバナー事務所であちらの長山ガバナーさんと待ち合わせして、そこで色々とお話を伺いました。震災後の岩手県、宮城県の現状とか、ガバナーはそれぞれ震災後ガソリンがない中を、ガソリンを確保してそれぞれの地域を全部まわられたそうです。沿岸部の津波の被害が尋常ではない状態で、地震による被害はほとんどなくてわからない状態でした。塀の倒壊もみられませんでしたし、そういう意味では揺れの被害は茨城県のこの辺の地域の方がよっぽどひどかったんだと思いましたし、鹿島のあたりは液状化が起きたりしていましたので、被害の違いを感じました。今回皆様方に協力していただきましたチャリティプロジェクトの T シャツの売上金の一部ですが、宮城県と岩手県にそれぞれ 80 万円ずつガバナーさんにお渡ししてきました。それが右上の 2 番目の上から 2 番目の写真です。その

下がガバナー事務所でご参加いただいた皆さんと一緒に撮影した写真です。集合写真の左側にあるのが山田町に向かう途中で撮影した仮設住宅の写真です。仮設住宅は多く建設されていたのですが、入居されている気配があまり見られなくてこういうところに行政とのギャップというか矛盾、抽選で仮設住宅が当たっても仮設住宅に入居してしまうとその時点で、水道・光熱費を自分で負担しなければならないので、仕事がない収入がない状況で自分で水道・光熱費の負担ができないので仮設住宅に当たってもなかなか入居する方がいないのが現状のようです。そのあと山田ロータリークラブの今年度の阿部会長さんが、山田の商店街の復活のために長い大きなテントを張ってその中で商店を始めた、そういう事もやっていたら商工会の会長さんもやられており、その会長さんと山田町役場で待ち合わせをしてそちらへ向かいました。左側の写真 2 枚が山田町の現状です。あとでたくさんの写真を撮ってきましたので鮮明な画像でお披露目したいと思いますので詳細はそちらでご確認下さい。ホームページにもアップしたいと思いますので、そちらもご覧下さい。本当にひどい状況でして、この山田町は津波が襲ったのと同時に燃料が漏れ出して漏れた燃料に引火して火の海となって町を襲ったそうです。ですから津波で家を流されながら、なおかつ火災が起きて焼け野原になったというのがこの山田町だったそうです。ほぼ壊滅状態にして沿岸部は家一軒も残っていない状況でした。下から 3 段目の写真、私と一緒に写っている方が山田ロータリークラブの阿部会長さんです。一番右側にあるのが山田駅の駅前の写真、右側に大きな燃えている木が立っていてそのわきに駅舎の屋根に丸いものに乗っているのがわかると思いますが、それが左下のロータリークラブが送った時計のモニュメントの時計です。この時計が津波が襲った 3 時 26 分でとまっていてこの時計も同じように燃えてこんな状況になっていました。そのとなり、川崎会員が支援物資を阿部会長宅のテントの中に運んでいる様子でして、その左側が我々と阿部会長さん、そのご家族と事務局の方を写した写真です。一番下の写真が会長宅に隣接している保育園でこの保育園にも物資が行き届いていないというのが現状でした。この保育園にも支援物資を運びました。

保育園の園長さんが、「ついさっき会った皆さんからこんなに暖かい支援をいただいて本当にありがとうございます。茨城の日立も地震・津波による被害があり、福島原子力の放射能の心配もあるのにこんなによくしていただいてありがとうございます。」と言いながら涙を流して感謝していたと聞いております。皆さんからご提供いただいた物資、そういう思いを山田町にお届けしてまいりましたことをご報告いたします。



ニコニコBOX

川崎 健輔委員長

- ◎ 岩手県へ行ってきました。参加いただきました皆様お疲れ様でした。御協力いただきました皆様ありがとうございます。
大森会長
- ◎ 本日花が届く予定だそうです。ありがとうございます。
山縣幹事
- ◎ 東北支援、河原子清掃お疲れ様でした。鹿志村次年度卓話よろしく願いいたします。
高島 章行
- ◎ 卓話させていただきます。被災地訪問、河原子清掃お疲れ様でした。
鹿志村 高道
- ◎ 被災地訪問、河原子清掃お疲れ様でした。
石川 國博・須田 晃・鈴木 幸一
信太 克己・星 勝治・小山 高一
小澤 興・白石 満義・木本 貴一
- ◎ 支援物資・義援金などの被災地訪問お疲れ様でした。いけなくて申し訳ありませんでした。
川村 昌弘・弓野 博司・大森 昌弘
宮元尚彦

幹事報告

山縣 敏史 幹事



岩手の訪問に関しましては会長から報告がありましたので、感想を言いますと、地域によってだいぶ被災後の片付けだったり準備だったりの違いがあるなと感じました。海沿いできれいに瓦礫が片付いてこれから復興に向かっていくのかなという地域もあれば、まだ山のように瓦礫が積んであって、また建物がそのまま壊されていない無人の建物がたくさんありまして、いろんな意味で違いがあったなというのと、実際に現地を見てきて、またガバナーの話を聞いたり、現地の風景を見たりという事は大きな意味で意義があったと思います。本当に参加者の皆さん朝の5時から次の日にまたいまでの行程でお疲れだったと思います。ご苦労様でした。

来週6月28日、本年度の最終例会となりますが、ここ白山で6時から開催します。時間・場所の方お間違えなくご参加下さいませようおねがい致します。夜間の例会となりますので食事等の準備もあります。今週中に出欠の連絡を早めにごいただければと思います。着をかなりの数の靴下やシャツを用意してあります。それらを持って伺いたいと思います。また先日、今週東北の方へ届けに行くという話をしたところ、白土会員のほうから寸志ということで頂いております。機会があれば御礼の方言っていただければと思います。



本日も多くの方からニコニコBOXへのご協力誠にありがとうございました。



本日計 26,000円	累計額 1,282,000円
-------------	----------------



プログラム

卓話／会長エレクト

鹿志村 高道 会長エレクト



先週土曜日、被災地の支援の訪問ということで、次の日の日曜日、日付が変わった頃戻られたそうで、引き続き河原子海岸清掃本当にお疲れ様でございました。大変ロータリーとしましても素晴らしいプログラムといたしますか、私も鼻が高いところです。私の年度でありましてそのようなことは続けていきたいと考えております。今日、このファイルに3枚ほど入れさせて頂きました、2011年12年度のプログラム・クラブ役員名簿・委員会編成表、そして私の本年度の事業方針ということでいれさせて頂きました。本来であればもう少し早く各委員会の委員長さんには私の方



出席報告

小澤 興委員長

会員数	出席	欠席	出席率	MakeUp	修正	免除
34名	17名	17名	50%	4名	100%	1名

針などを示すはずだったのですが、ご存知のように 3 月 11 日の大震災、PETS が 3 月 12 日予定されていたのが大幅に 3 ヶ月位延長・延期ということになってしまいました、私も大体構想はまとまっていたのですが、最後に大きい 2820 地区のガバナーエレクトの方針というのを聞かずに日立南ロータリークラブの方針を書けないということで、遅れてしまったことを大変申し訳なく思っております。震災から、例会場でありまず要害クラブが被災しまして大森会長、山縣幹事にはご苦労いただきまして白土会員の場所であります白山、飯村会員の場所であります大将さんを使いまして例会を開いていたわけですが、もちろん白山が嫌というわけではありませんが、白土さんには特別な思い入れがありますが、来月の 7 月からは西成沢の産業支援センターのほうで、テーブルといすもありますので、そちらで例会を開きたいと思っております。時間等につきましては従来どおり 12 時からということでおねがいしておりますので、その時はおそらくお弁当だと思います、私どもの会員の原田さんのところの「うおます」さんというのが支援センターのお抱えのお弁当屋さんだそうで、原田会員のところからお弁当を注文していただきながら例会をする予定になっております。またやり始めてから不具合等ありましたらなんなりと私の方か川崎幹事の方にお申し付け下さい。プログラムを見ていただくとわかるとおり、10 月 13 日木曜日、今年度からガバナー公式訪問は日立港さんとの合同でガバナー公式訪問を受けるということで、日立港さんの次年度会長ともお話して 13 日、現在はサンピアのほう被災して営業をしていないのですが 7 月からは営業するというのを聞きましたのでサンピアで 13 日木曜日、今のところ決まっているのは私どもが久慈浜に出張する合同例会で 12 時半からです。そのあと理事・役員とガバナーの協議、そのあとクラブ全体で協議会をして夕方から日立港さんと一緒に懇親会という日程ですすめさせていただきますと思います。近くなったら当然詳細なお知らせをしたいと思っておりますので、どうかよろしくお願い致します。続きましてクラブの理事・役員名簿、委員会編成表ですが、このような形で進めさせていただきますと思いますので、皆様方のご理解の程をよろしくお願い致します。クラブ会報を遠藤会員にお願いしたのですが、大変な作業ですので、今までクラブ会報で携わった山縣幹事や池澤さんとか大森さんにもお手伝いしてもらって、より良い仕事がやりやすいようにしていただきたいと考えております。続きまして会長の方針ですが、先程も大森会長の方から東日本大震災の支援ということで、18 日土曜日に被災地の方いってまいりましたが、今年度 2820 地区の大木ガバナーエレクトからも出ていましたが、最後に 3 月 11 日がございましてから東日本大震災の復興のために行動しようという項目が加わりまして、6 月 3 日の PETS で発表されました。このプロジェクトを継続していただきたいなど、どうかよろしくお願い致します。米山記念奨学会、次年度もまた石川さんをお願いするわけですが、昨年までは一人 2 万円ということでしたが、2011・12 年度からは一人 2 万 5 千円と 5 千円アップ、これは米山奨学会の留学生が多いというか本当に多く

の方、中国人の方が多いみたいですが、それで資金不足ということでアップしたわけですので、どうか皆様のご理解とご支援の程をよろしくお願い致します。かっぱ道場の訪問支援ということで、今年度訪問の予定でしたが、震災の影響で我々も被災を受けましたので取りやめになってしまいますが、ぜひとも来年は日本全体、東日本全体がもう少し元気になって支援にいらなと思っておりますので入れさせて頂きました。4 番目の姉妹クラブワイキキロータリークラブ短期交換留学生で、震災のあとに行くはずだった子が行けなくて、今年も行きたいという思いもあるのでもしかしたら年 2 回あるかもしれない、このあたりも予算に応じてよく大森会長とフォローアップしながらやっていきたいと思っております。一番考えていますのは、クラブの中長期計画の作成といいまして、私が今まで何回か地区のクラブ方針委員会で感じたことなのですが、必ず地区の委員さんが日立南ロータリークラブの独自の中長期計画なり、支援が継続できればいいのではないかと、考え方が継続性を持たせたらいいのではないかとというお話を何回もお聞きしますので、これはぜひとも私の年度ですけれども、前期と後期に分けて中長期計画の作成をしていけば、一過性をもって進めていけるのではないかと考えている次第でございます。この一年間皆様とともにクラブを運営していくわけですから、どうか皆様のご支援の方よろしくお願い致します。また 50 周年の記念のとしてもありますので、50 周年の前期は記念準備委員会として、きちっと立ち上げて成功に導きたいなどと思っておりますので、どうか皆様のご協力とご支援の程をよろしくお願い申し上げます。

会長の点鐘にて終了